

新年あけまして  
おめでとーございませう



日頃より格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。

創業より380余年、多くの皆様を支えていただきこれまで歩んでまいりましたが、改めて感謝の気持ちを忘れず、信頼される宿を目指してまいります。

お客様へのおもてなしは、スタッフ一同が一体となり良いチームワークのもとでしか成し得る事はできません。そして一人ひとりのサービスマンにたまたま気持ちがおもてなしになれば、それをお客様にお伝えすることはできません。人と人が触れ合う場としての旅館、筑波山を愛する多くの方々の集いの場としての江戸屋を守ってまいりたいと思っております。

筑波山江戸屋

女将 吉岡鞠子

「筑波山を知ろう」  
江戸屋HPスタッフ日記より  
今回は当館大女将、先日満86歳を迎えた吉岡久子を中心にしたお話をしたいと思います。  
昭和15(1940)年、久子さんは16歳で、当時業師をしていた吉岡茂夫と結婚します。その3年後、吉岡家長男が急死し、急ぎよ次男の茂夫が江戸屋の9代目当主になります。その頃はまさに戦争真っ只中・・・日本国の命令で、江戸屋はほとんど休んで旅館業を停止し、学童疎開を受け入れるようになります。土浦海岸航空隊の予科練習生も派遣され滞在しました。彼らは筑波山に生える松の根っこから代替燃料の松根油(しょうこんゆ)を探るために滞在し、ここから飛び立ちました。松の根から採った油で戦闘機を・・・それは片道分しか積むことのない燃料だったと言います。

手元の資料によると予科練とは・・・海軍飛行予科練習生」の略称で、昭和初期パイロットを目指して旧海軍に入隊した15〜17歳くらいまでの少年たちを指します。  
終戦間近には多くが特別攻撃隊になりました。  
昭和5(1930)〜昭和20(1945)年  
入隊者総数：約24万人  
卒業者総数：約2万4千人  
戦死者総数：18,619人 とのこと。  
歳もさして変わらない彼らのために、久子さんは当時貴重なお砂糖を使ったお菓子、かりんとうを作りました。  
戦場に旅立つ若者たちへの精一杯のおもてなし・・・胸がつまりますね。  
来年、平成22(2010)年2月2日には、阿見町に予科練平和記念館」がオープンしますので、是非をお運び下さい。

現在大女将の久子さんはご存知ガマの油売り口上の第19代永井平助(ひょうすけ)です。  
館内宴会場での口上にとどまらず、つくば市内など出張するごもしばしば。年間200公演は下りませんが、大道芸の披露はもちろんです。戦後60年以上経った今でも、忘れてほしくないことを皆様にお伝えようとしているのだと思います。戦争を間近に感じることのない世代としてできることと言え、この事実を胸に刻みつけ、現実感謝することなのかなと思えました。  
ガマの油売り口上なんて、TVで見たことあるし・・・なんて思っている方・・・うちの女将さんのはそんなじよそこのガマとはガマが違う・・・いやそこの芸とはほんとわけが違うのです。手前みそですが、ホント感動します！  
ぜひいちどご覧下さいね

# 新春歓送迎会

10名様以上にてお申し込みください。

1月4日〜4月30日まで

10名様以上に  
いずれかプレゼント!

- セロリ酒サケル冷酒1本
- セロリ酒サケル焼酎1本
- ワイン1本

**◆宴会料理プラン**  
お一人様 四、二〇〇円

**◆福寿コース**  
お一人様 六、三〇〇円

**◆宝船コース**  
お二人様 八、四〇〇円

**◆2日飲み放題プラン**  
コース2、100円

**◆ご宿泊プラン**  
平日(日曜日・祝日)  
お一人様 二箱焼酎付  
五、二五〇円

土曜日・祝日  
お一人様 二箱焼酎付  
七、五五〇円

**◆二次会スナックコース**  
2,625円(税別)  
基本料金/2時間  
1人につき 14,700円

**◆日帰り入浴**  
お一人様 五〇〇円

**◆追加料金**  
・ローズパーク、筑波地蔵くわい館 (朝8時～18時) 各2,625円  
・ちゃんこ鍋(付) 10,500円  
・あんこ鍋(付) 10,500円  
・豚骨肉盛り(個人前) 15,750円

筑波山 江戸屋

TEL.029-866-0321 FAX.029-866-0716

http://www.tokubusan.co.jp e-mail info@tokubusan.co.jp